情報と元気をお届けする飯島町の広報

いいじま未来飛行

8

2022
No. 610

主な内容

選定保存技術「在来絹製作」 2
くらし復興券でテイクアウト 8
いざという時に慌てないために 14
まちかどトピックス 16
いいちゃん情報 22
暮らしのメモ 26

スイカ割り（飯島東部保育園）

選定保存技術「在来絹製作」

「選定保存技術」とは、文化財の保存のために欠くことのできない伝統的な技術や技能のうち、保存の措置を講ずる必要のあるものを選定し、その保持者や保存団体を認定する制度です。昭和50年に制度が創設され、令和3年12月1日現在で82件の選定保存技術が認定されています。

志村さんの持つ「在来絹製作」技術は近代工業化以前の絹製作技術であり、繊細で精度の高い絹は、文化財の修理材料として高く評価されています。

文化財の補修には、個々の文化財に応じ適切な修理材料を適切に使用しなければならず、文化財本体の絹と物性が近い在来技術を用いた絹が必要不可欠です。この絹は、繊細で精度が高く、文化財に寄り添った修理材料であり、極めて希少な存在です。

このような希少な技術を保存していく必要性から、令和3年度に文化財を保存するための伝統的な技「選定保存技術」の保持者として国から認定されました。

現在志村さんは、在来絹製作の全ての工程を一貫して飯島町で行っています。

日本でたった一人が持つ貴重な技術で生みだされる『絹』が飯島町で紡がれていることをご存じでしょうか。

今回は、志村明さんと弟子の秋本賀子（あきもとしげこ）さんへのインタビューを通じてその技術に迫ります。

選定保存技術「在来絹製作（ざいらいきぬせいさく）」保持者 志村（しむら） 明（あきら） さん

志村 明 さん
昭和27年 東京都生まれ。
高校卒業から数年後に沖縄県竹富島へ移住。14年ほど研究の後、愛媛県野村町(現西予市)へシルク博物館の染織講座講師として勤務。その後「絹にとって一番良い環境」を求め平成15年から飯島町在住。
令和３年選定保存技術「在来絹製作」保持者に認定。

――『絹』との出会い

志村さんが絹に興味を持ったきっかけを教えてください。

（志村さん 以下敬称略）「原材料、例えば絹だと繭、を個人で作りだせるのは織物しかないことに気付いたんです。多分、高3の頃ですね。国語の教科書か何かで、個人でどこまでの工程ができるのかという様なことを読んだんですよね。それがきっかけ。これがずっとひっかかっていて、それをベースに考えていったんですよね。それで、東京から逃げて、沖縄県竹富島へ行きました。」

どうして沖縄だったんでしょうか。

（志村）「中央からなるべく遠くで、離島なら古い織仕事が残っていると思ったんですよね。ところが、ちょっと違った。」

（秋本さん 以下敬称略）「ちょっと違う文化だったということですか?」

（志村）「離島に行ったら古くから残っている織りは、麻やバショウの文化だった。野良着なども麻やバショウで、古くからある文化は絹ではなかったんです。離島に絹が入ってきたのは明治以降。ここが行く前に思ったのと違った点ですね。」

（秋本）「竹富島に行ったけれどそこには古い絹の文化はなかった、それなのに絹へ向かった理由とは?」

（志村）「一番最初は、島のお年寄りに教えてもらいながら、バショウを研究し始めたんです。自分で植えて、全工程をやってみた。それからそれを絹に応用して独自にやるようになりました。蚕を飼って糸を繰って織る、ということを。でも当初は蚕の品種に新しいとか古いとかあるとは解らなかった。とにかく蚕を知る、ということから始めたら、やって行く中で何か変だぞ、と思ったんです。それで、蚕にはもっと古いものが存在するはずだと気が付いたんです。

西表島（いりおもてじま）の琉球大学の研究施設に来ていた京都の大学の先生とたまたま知り合って、その先生経由で蚕の原種を出してもらって飼育することができて、糸量は現行品種の3分の1ほどしかないなど、今の蚕は品種改良されているんだな、と実感して、自分の中で古いものがやりたい、という気持ちがあったから自ずと古いほうへと。それから今に至っている。」

考え方のベースはその頃出来上がったんですね。

（志村）「結局全工程を自分でやる、という考え方を持っていたから、『織り』に絞ったので、それでなかったら焼き物か木工をしていたと思います。しかしそれだと結局、原材料を自然界から単に採ってくることになる。自分では作れない。」

（秋本）「以前から、『略奪みたいで嫌だ』と言っていましたね。」

（志村）「そう。それに織りの中でも麻や綿だと素材に恵まれているのは外国だった。絹は日本国内でできる。そこからやはり絹をやろうと思ったんです。」

なぜ全工程なのでしょうか。

（志村）「分業になることで質的に肝心なところが抜けてしまっている。分業は生産効率を求めてそうなっている。」

（秋本）「分けることでそれぞれの〝均質さ〟としての質を高めつつ効率的にやろう、ということですからね。」

（志村）「分業は、単純に質の良いものを作ろう、という発想ではないと思ったんです。と、今では整理できていますが、20歳そこそこの時にはそこまでの整理はできていなかったです。そんなことから明治以前、工業化以前の絹を研究してきました。」

――沖縄県から愛媛県へ

10年以上住んで研究を続けた沖縄県を離れたのは何故ですか？

（志村）「沖縄は暑いんですよとにかく。それがちょっと生理的に合わなかった。」

（秋本）「海に囲まれ湿度が高いので、もうちょっと良い場所を求めたというのもあるのでは？」

（志村）「ええ。繭から糸にする時に湿度が高いと節がたくさんできてしまうんですよ。やはり質の良いものを作るためにもう少し乾燥している所を求めたというのはあります。」

どんな理由で愛媛を選んだのでしょうか？

（志村）実は愛媛県に行く前に1回駒ヶ根市を見に来ていたんです。移り住む先として、その時にも選択肢のひとつに考えていた場所だったんですよ。でも知人から愛媛県で『シルク博物館』という施設を作るという話に誘われまして。」

（秋本）「博物館だけでなく町内で生産された繭の製糸工場もあり、そこに併設された施設で全工程手作業で絹織物をつくる『織姫さん』が研修していました。」

（志村）「糸作りから織りまでできるように、施設を作っている頃から関わって、そこの講師として愛媛県へ行ったんですよ。」

秋本さんが、志村さんと出会ったのも愛媛県だったんですか？

（秋本）「そうです。新聞でシルク博物館の織物講座が、研修生を全国公募するという記事を見たのがきっかけです。当時は京都に住んでいて、絹織物の素材、絹糸に関心を持ち始めていました。そんな私にバイト先の社長が蚕キットをくれたんです。飼育して繭はできたけど、糸の作り方がわからない！となったちょうどその時、同僚の方がその新聞の切り抜きをくれて、ここなら糸の作り方がわかるんじゃないかと、申し込んだんですよね。研修生としてやり始めて今後も続けてやっていきたいと思ったんです。」

そこで、はまってしまったんですね。

（秋本）「志村先生に会う前に何人かの染織作家に会いに行ったんですが、デザインが制作の中心で面白くなかったんですよ。素材が大事って言っているけど、結局買ってきたものを使って作るしかないのかなあと思っているところに志村先生と出会ったんです。

また、先生がきれいだなあと憧れるものが中国の紀元前の古いお墓から出土した繊細な絹だったりして、その感性や視点に『この人半端ない！』と思ったんですよね。そこからずっと先生の弟子として飯島町まで来ています。」

織りの作業をする秋本さん。
繊細な糸を手繰り、絹織物へ仕立て上げていきます。絹一本一本がとてもしなやかで艶があります。
織りの作業では、パタンパタンと小気味良い音が部屋に響いていました。

――質を求め、飯島町へ。

（秋本）「当時の先生の年齢から、次の移住先が最後の場所になると考え、原材料の繭を作る上で一番良い場所を探すことにしました。」

（志村）「2年くらい駒ヶ根市で探したけど良いところがなくて。そこで当時のシルクミュージアムの館長さんから飯島町を紹介してもらって、今住んでいる家に辿り着きました。」

（秋本）「最初はそこを作業場としたのですが道具が多いので少々狭く、役場の産業振興課から利用しなくなった田切保育園を紹介してもらって今に至ります。」

（志村）「当時はまだ養蚕をしている農家さんも何軒かあったので、2年くらいは協力してもらいながらやっていました。」

（秋本）「皆さん高齢などの理由で辞められてしまって。そこからは、自分たちで畑をお借りしながら桑を育てています。」

桑を育てる環境も飯島町は適しているんですか？

（秋本）「自然環境的には良いのですが、飯島町は果樹栽培が盛んなので、農薬などの影響がないとは言えません。近隣の果樹農家さんとの間で飼育や防除の情報を共有することは大事です。今ではマイノリティともいえる養蚕が、現代農業と共存していくことがこれからの課題かなあと思っています。」

（志村）「果樹など栽培していない山の方でも栽培してみたけれど、シカやサルに新芽を食べられちゃって。そうするとダメになってしまうんですよね。」

自然環境だけでなく、さまざまな条件が求められるんですね。

（秋本）「私たちのやっていることや目的を知ってもらうことで、周りから快く気にかけていただけるととてもありがたいと思っています。」

（志村）「ここで作る絹の多くは、着物ではなく文化を守るための材料として使われているんです。必要とするところが少ないので全然儲からないのですが（笑）

全国にある文化財と呼ばれるみんなの財産・宝物を守ることに使われる素材が、この町でしか作られていないということは知って欲しいですね。やっぱりやっていることが知られていないと思うので。」

（秋本）「どうしても東京や京都などで文化財修理をしている方がユーザーになるので、地産地消ではないこともあって知られにくいんですよね。地元の方に知ってもらうことで、この絹を守ることにつながればいいと思っています。」

しなやかな絹で織られた布は、
下の手が透けるほど繊細。

(写真右) 現代の繭より小さく、取れる糸量が少なく生産効率は悪いけれど、質が良く、繊細だけど強いしなやかな絹らしい絹。この絹を作るために、品種を掛け合わせたりしながら自分たちの求める蚕を追い求めています。40年ほど研究した末に出会った繭です。
(写真右下) 桑も少し古いものを栽培。現代の一番収量の多い桑はないそうです。信大の繊維学部から穂木を分けてもらい育てています。
(写真下) かつて園児で賑わった田切保育園の一室で糸繰りをする様子。

――技術を守っていくために

この場所（絹織製作研究所）は何人くらいでやってらっしゃるんですか？

（秋本）「今は3人でやっています。でももっと人はいて欲しいですね。」

どんな方がこの仕事に合うと思いますか？

（秋本）「まず蚕を飼うので虫が全然触れない人はちょっと厳しいですかね。」

（志村）「あとは根気だね。全工程やっているので根気よくやらないと覚えられない。本当に覚えることが多いです。」

（秋本）「1年間のうちにいろいろな仕事内容があるので、意外にも飽きっぽい人が向いているかもしれないです。」

（志村）「私も飽きっぽいです。飽きた頃に違う作業をやるからちょうどいい。」

（秋本）「手先の器用さは特に関係ないですね。慣れです。物を丁寧に扱う必要なども出てくるけど、そもそも雑に扱ったらできないので、それも慣れでできるようになってきます。」

（志村）「仕事が振る舞い方を変えてくれるんです。仕事に合わせていくことができれば問題ないです。」

（秋本）「男性でも女性でも関係ないですが、身長がとっても大きい、小さいという場合は共用している道具が合わなくてちょっと大変かもしれないです。

また可能であれば、若い年齢でスタートできた方が良いです。結局手で覚える技なので柔軟な感覚の時にやり始めると、吸収できるものも多く、しっかりした土台が早く出来上がります。そうなると志村先生や私を軽々と越えることができるかもしれない。」

（志村）「体や脳が柔らかい時が本当に良い。10代からやり始めるのが理想だと思っています。」

（秋本）「10代で始めると、例えば20歳まで学んでみて『やっぱり合わないな』と思っても新たな道に進むのにまだ十分な時間的余裕があるのも良い点だと思います。」

（志村）「お互いに負荷を感じなくて良いですよね。年齢が上がるにつれ、どんどん方向転換しづらくなってしまうので。」

（秋本）「若い方に興味を持ってもらい、やってみたいと思ってもらえれば嬉しいです。」

地元でやってくれる若い方がいるといいですよね。

（志村）「理想ですよね、距離も近いと通うのにもいいし。」

（秋本）「今回、先生が選定保存技術保持者に認定されたということをきっかけに、広く知ってもらいたいなあと思います。」

飯島町で作られている絹というのは、全国でもここにしかないんですよね。

（志村）「ないんです。世界を見ても誰もやってない。それに今までいた沖縄でも愛媛でも絶対にできないんですよ。この飯島町の環境と積み上げてきた技術があってできているんです。」

（秋本）「技術的には今でも発展途上だと思っていますが、ここまで整えられたのは飯島町に来て、自分たちで桑畑をもって、蚕を飼育して、繭を作るということをやったからだと思います。

志村先生の技術の土台となっている考え方も飯島町へ来てまとまったとのことなので、本当に大きな転機でした。」

今後の目標を教えてください。

（秋本）「やはり、維持していくことです。維持でさえとても難しいです。養蚕農家がなくなるにつれて、絹の周辺環境もなくなろうとしています。蚕種の管理など、ちょっとサポートしてもらっていた所がなくなってしまって、全部自分たちでやらなくてはならない。そうすると維持するだけでも大変だなあと感じていますが、何とか先生の培ってきたここにしかない技術を残していかなければと思います。」

「在来絹製作」で作られた絹を使った文化財等の修復事例

（修理後）　（修理前）

和歌山県 古沢厳島神社（こさわいつくしまじんじゃ）「能装束」修理

重要文化財になっている「能装束」の修理でも在来絹製作で作られた絹が使われました。写真は、「萌葱地唐花尾長鳥文様繍狩衣（もえぎじからはなおながどりもんようぬいかりぎぬ）」の裏地です。文化財の修理は、単に修理して新しくするのではなく、古くから残されてきたオリジナルの部分を可能な限り残しながら行われます。後世に伝え残していくための修理です。

全体を慎重に解体し、刺繍（ししゅう）の裏の状態など普段見えないところまで確認しながら修理されました。裏地の色は何種類ものサンプルが作られ、何度も検討して写真のような色となりました。このような文化財修理において、できるだけオリジナルに近い状態となるように、在来絹製作の絹が使用されています。

（参考・写真：「華麗なる紀州の装い ーかみ・ひと・ほとけをつなぐー」和歌山県立博物館 2011 年発行 より）

〈冬木小袖（ふゆきこそで）〉修理プロジェクト

東京国立博物館の所有する重要文化財「小袖白綾地秋草模様（こそでしろあやじあきくさもよう）（通称〈冬木小袖〉」は、300 年前に尾形光琳が秋草模様を描いた着物です。光琳直筆による描絵小袖で完全な形で遺されているものはこの１領だけです。

かなり傷みがあり、修理するプロジェクトが立ち上がりました。この修理に使われているのが、飯島町で作られた『絹』です。裏地の修復に使用されています。古い生地にそっと寄り添い、支えます。

現在も修理作業が行われており、来年には東京国立博物館総合文化展で修理後の姿が見られる予定です。修理作業の様子も文化財活用センターのホームページで公開されていますので、ぜひご覧ください。

（参考・写真：独立行政法人国立文化財機構 文化財活用センターホームページより）
https://cpcp.nich.go.jp/modules/r_free_page/index.php?id=50

生涯学習センター講座「在来絹製作」技術を学ぶ

令和３年度、国の選定保存技術として選定された「在来絹製作」技術などのお話を、保持者の志村さんからお聞きします。

◆日程・内容

① 10 月 9 日（日）【講演】　② 10 月 16 日（日）【講演】　③ 10 月 23 日（日）【工房見学】

※時間はいずれも 午前 10 時 30 分～正午頃

◆申込締切　9 月 16 日（金）

◆お申込み・お問合せ先　飯島町生涯学習センター（飯島町教育委員会）

電話：0265-86-3111　FAX：0265-86-5596　メール：syougai@town.iijima.lg.jp

第4弾

飯島町くらし復興券発行

問 産業振興課 商工係

使用期限は9月30日（金）まで！

第４弾くらし復興券の使用期限は令和４年９月30日（金）までとなっています。
使い残しのないように期限内にお使いください。

テイクアウトできます！

新型コロナウイルス感染症の再拡大により外食するのが心配な方は、ぜひテイクアウトをご利用いただき、ご自宅でお店の味を楽しんでください。また、各店舗感染対策に取り組んでいますのでお店でのお食事も大歓迎です！

オレンジ色の「店舗限定券」も使用できますのでご活用ください。

テイクアウト実施店舗

※飯島町商工会からの情報を元に作成しています。
※営業時間・メニュー等につきましては各店舗へお問合せください。

地区	店舗名	電話	おすすめメニュー	特記事項
飯島	むさしや料理店	86-2712	オードブル、刺身盛合せ、寿司	【定休日】水曜日 要事前予約、デリバリー対応可
	カフェレストラン ボビージェイ	86-5986	ステーキ丼	【定休日】水曜日、要予約
	ヤナギヤ アミカホール 2002	86-2084	ピザ、コーヒー	【定休日】火曜日、前日要予約
	レストランあかさか	86-2868	エビ丼、ソースカツ丼 他	【定休日】水曜日
	四季旬菜料理羽田共	86-2007	ピザ、コンフィ	【定休日】火曜日
	居酒屋みなみ	86-2211	ギョーザ、からあげ	【定休日】日曜日
	居酒屋割烹鈴蘭	86-5977	寿司桶、海鮮丼	【定休日】月曜日
	飯島食堂	86-2073	カツ丼	【定休日】日曜日
	和 dining 華凜	96-7159	週替カレー	【定休日】火曜日　要予約 テイクアウトは日曜日・カレーのみ
	和泉屋	86-2027	うなぎ、お弁当	【定休日】火曜日
田切	食事処見駒亭	98-5525	旨煮卵カツ丼、天丼	【定休日】木曜日、要予約
本郷	ふるさとの味いいじま	86-6415	五平餅、おやき	【定休日】火曜日
七久保	ＤＲＡＧＯＮ	86-2080	ギョーザ	【定休日】日曜日、要予約
	道の駅花の里いいじま 味処みよし	95-1407	カツ丼、ミニ天重	【定休日】なし
	千人塚公園センターハウスＦＬＡＴＴ	86-6764	ハンバーガー	【定休日】火曜日 テイクアウトはハンバーガーのみ

信州蕎麦の故郷

いいじま手打ち蕎麦の会

２０１２ → ２０２２

10周年記念イベント

越百の水で流しそば

無料 先着500名

2012年に発足した「いいじま手打ち蕎麦の会」は今年で10周年を迎えることとなりました。この間、飯島町の皆様にはご理解・ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

そこでお世話になっている皆様に日頃の感謝をお伝えするべく、10周年記念イベント「越百の水で流しそば」を企画致しました。信州そばの発祥の元となった飯島産そば“信濃１号”を手打ちし、飯島町が誇る名水“越百の水”で流しそばにてお召し上がりいただきます。コロナ対策も万全にして行いますので是非とも足をお運びください。

●なるべくご家族・お仲間等グループでの参加をお願いいたします。会場にて茹でそばをご参加の人数分お渡しいたしますので、流しそばレーンにて、グループ内で「流す人」「食べる人」を交代しつつ流しそばをお楽しみください。なお、個人でご参加の方は、そばの会会員がそばを流しますので、遠慮なくお申し出ください。　※新型コロナウイルス感染状況によっては変更・中止になる場合もございます。

日　時　9月 10日(土)
11:00～14:00
※当日雨天の場合は11日(日)

会　場　与田切公園
（越百の水前広場）

参加費用　無料（先着500名）

申込方法　Eメール〔i.kumagai@cek.ne.jp〕に代表者氏名・住所・電話番号・参加人数を送信するか、下の申込書に必要事項をご記入の上、いいちゃんポストに投函ください。

申込み締切　9月 4日(日)

↑スマホ等で読み取ると簡単にメールアドレスに接続できます。

主催：**いいじま手打ち蕎麦の会**

お問い合わせ先：090-9357-3977（熊谷）

〈キリトリセン〉

いいじま手打ち蕎麦の会「越百の水で流しそば」参加申込書

代表者名　　電話番号　　－　　－

住所　　参加人数　　名

●9月 4日(日) までに「いいちゃんポスト」へ投函してください。　提出先：飯島町役場産業振興課

※記載された個人情報は慎重に取り扱い、新型コロナ感染拡大防止対策以外で使用されることはありません。

マイナポイントを受け取るために必要な**マイナンバーカード**の申請期限は、
9月末までとなりますので、**早めの申請**がおすすめです。

マイナンバーカードで マイナポイント 第2弾

お好きな**キャッシュレス決済サービス**で使える!

最大

20,000円分の マイナポイントがもらえる!

健康保険証としての利用申込み+公金受取口座の登録によるマイナポイント申込がスタート!

いいこと① 本人確認書類・各種書類取得に便利	いいこと② 医療ますます便利	いいこと③ 給付金の受け取りがスマートに!
マイナンバーカードの新規取得等で **5,000円分** ※1、2	健康保険証としての利用申込みで **7,500円分** ※3	公金受取口座の登録で **7,500円分** ※3

※1マイナポイントの申込後、選択したキャッシュレス決済サービスでチャージまたはお買い物をする必要があります。※2マイナンバーカードを既に取得した方のうち、マイナポイント第1弾の未申込者も含みます。※3健康保険証利用申込み情報や公金受取口座登録情報を確認後、マイナポイント申込で選択した決済サービスにポイントが付与されます。

手順はカンタン

4STEP

STEP1 マイナンバーカードを**取得しよう!**

カードが来たら **STEP2** マイナポイントの**申込をしよう!**

チャージorお買い物で **STEP3** 最大**5,000円分**のポイントを**取得しよう!**

6月30日開始! **STEP4** 健康保険証としての利用申込みで **7,500円分** / 公金受取口座の登録で **7,500円分** のポイントを取得しよう

マイナポイントの利用は **安心・安全**です!

- マイナポイントの申込みにはマイナンバーカードの「電子証明書」を使うので、なりすましなどの悪用は困難です。
- 国が買い物履歴を収集、保有することはできません。

⚠マイナポイント事業をかたった不審な電話、メール、手紙、訪問等には十分注意してください。
⚠マイナポイントの申込みのサポートは、マイナポイント事業公式ホームページ記載の「マイナポイント手続スポット」でお受けください。

デジタル庁 総務省 Ministry of Internal Affairs and Communications
ひと、くらし、みらいのために 厚生労働省 Ministry of Health, Labour and Welfare

詳しくは マイナポイント 検索 または

梨さん成長中。

もうすぐ楽しみにしている梨の収穫が始まります。「待ちに待った収穫」と書こうかと思ったのですが、考えてみるとあっという間に季節が変わり、雪の中で梨の枝を切る剪定をしたのが昨日のことのように思い出され、全然待つ暇なんてなかったなと思いなおしました。写真の『サザンスイート』と言う梨は比較的早い時期に収穫できる梨で8月中下旬頃から収穫できます。落ちてしまったり混んでいたりするところの実を取ってかじってみると、この記事を書いている7月の20日頃でも、すでに甘さを感じました。まだまだざらざらして美味しくはありませんでしたが、今後の成長に期待が膨らむ味でした。

家庭菜園の野菜たちも何とか大きくなり、食卓を賑やかにしてくれています。インスタグラムでも『飯島町ファンクラブ』と言うアカウントで飯島町での日々の様子を更新しています。覗いて見てください。

＼インスタはこちらから／

IIJIMAMACHIFANCLUB

農業研修と
関係人口創出担当
伊藤（いとう）　沙季（さき）

チャレンジショップ、その後どう?

コロナが落ち着いたタイミングもあり、5月と7月の連休でチャレンジショップ、宿、芝生エリアを活用したヨガの交流イベントが開催できました!!

全国から集まった参加者全員が『初めての飯島町』という方々でしたが、お天気にも恵まれ、2つのアルプスの景色、朝夕の虫の声や、スッキリとした空気を芝生ヨガやBBQ交流などを通して存分に味わって頂き、電車に手を振りながらのお蕎麦、道の駅の新鮮野菜と地元のお酒を堪能するお食事会、南アルプスを眺めながらの栗ソフトも体験して頂きました。本音を言えば『もっと連れまわしたかったなあ…』でしたが（笑）、のんびりとした雰囲気の中に『特別』が沢山ある魅力的な町なのです!という事は伝わったのか『めっちゃいい穴場!』『次の開催はいつ?』『ワーケーションで通おうかな…』という嬉しいお言葉も頂けました。

その中で、『やはり直接魅力を伝えた方が都市部の皆さんの反応が熱い!』と実感したので、これからもコロナに負けず、直接魅力をお伝えできるイベントを積極的に開催していこうと思っております。

という事でイベント告知です!↑早速（笑）。

10月8日~10日　アロマ&芝生ヨガイベント開催決定。飯島町にハマった全国のヨガ講師によるイベント準備が現在進行中!　詳細は次号9月号をお楽しみに!

都市農村交流事業&
ﾁｬﾚﾝｼﾞｼｮｯﾌﾟ運営担当
上吉原（かみよしはら）　香里（かおり）

【チャレンジショップ利用者も募集中】
出来る範囲からの『マイカフェ開業』（週1から利用可）お気軽見学も随時受付け中です。

お問い合わせはこちらまで
office@muirjapan.com

施設HPはこちらから

支援

低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯分）

問 健康福祉課 地域福祉係

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、低所得のひとり親世帯を支援するため特別給付金を支給します。

◆支給対象者
次のいずれかの条件に当てはまる方

①令和4年4月分の児童扶養手当が支給される方

②公的年金等の受給により、令和4年4月分の児童扶養手当の支給が全額停止となっており、令和2年の収入額が児童扶養手当を受給している方と同じ水準の方

③令和4年4月分の児童扶養手当は受給していないが、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて収入が減少し家計が急変するなど、収入が児童扶養手当を受給している方と同じ水準となっている方

◆支給額
児童1人当たり
一律5万円

◆支給手続き
【上記条件①に該当する方】
申請は**不要**です。
令和4年6月の児童扶養手当支給口座に振り込まれています。

【上記条件②、③に該当する方】
申請が**必要**です。

■申請期限
令和5年2月28日(火)

■申請先
健康福祉課 地域福祉係

子育て

ファミリーサポートセンター協力会員養成講座を開講します

問 子育て支援センター（いいっ子センター）

ファミリサポートセンターとは、町内にお住まいで育児の援助を受けたい方(利用会員)と育児の援助を行いたい方(協力会員)が会員となり、相互援助活動を行う事業です。地域で子育てを助け合い、「安心して子育てができるまち」を目指して活動しています。

講座を受講していただくと、育児の援助を行う『協力会員』として登録していただけます。この機会にぜひ受講をお願いします。

■開講日【7日間・10講座】
10月7日(金)・10月11日(火)・10月18日(火)・10月25日(火)・11月1日(火)・11月2日(水)・11月9日(水)

■講座の内容
・心の発達とかかわり
・子どもの栄養と食生活　など
子どものサポートに必要な情報満載で、子育てや孫育てにもお役立ていただけます。

■対象
援助活動に熱意を持つ心身ともに健康な満20歳以上の方
(町内外は問いません)

■場所
役場西庁舎 営農指導室

■受講料
テキスト代 2619円

■託児 要相談（定員あり）

■申込方法
電話またはホームページやいいっ子センターで配布のチラシ裏面「受講申込書」をファックスで提出してください。

■申込・お問合せ先
飯島町ファミリーサポートセンター(子育て支援センター内)
☎0265-86-8131
FAX 0265-86-8132

景観

9月1日から10日は「屋外広告物適正旬間」

問 建設水道課 調査計画係

飯島町では美しい景観を守るため、条例により屋外広告物の表示・設置に一定のルールを定め、許可申請を必要としています。

■許可基準

地上に設置する広告物等		
自己用	高さ	10ｍ以下
	表示面積	1面 20㎡以下 合計 40㎡以下
自己以外※	高さ	5ｍ以下
	表示面積	1面 10㎡以下 合計 20㎡以下

※ただし、禁止地域で適用除外広告物もありますので、詳しくは町ホームページをご覧ください。

■禁止区域

- 都市計画法に定められた住居専用地域
- 中央自動車道から展望できる両側500ｍ以内の範囲
- 与田切公園

■許可申請
①地元同意→②申請書提出→③手数料納付→④審査→⑤許可証交付

■許可の有効期限　3年間

■許可手数料　1基　800円～　※大きさ等により決定

■違反等への措置　屋外広告物条例により罰金に処せられることがあります。

屋外広告物の適正化を進めるため、9月1日から10日の期間中は町内パトロールを行い、禁止広告物や危険な状態にある広告物の除却や改善等を求めます。町内で景観を損なう看板や、破損した広告物を見つけた場合は、建設水道課 調査計画係までご連絡をお願いします。

水道

水道メーターと隔測器をつなぐ通信ケーブルにご注意を！

問 建設水道課 水道係

例年草刈りの時期になると、水道メーターと隔測器をつなぐ通信ケーブルを草刈り機で切ってしまい、各ご家庭の使用水量を正しく検針できなくなってしまう事案が多く発生します。

草刈りの際は、誤ってケーブルを切ってしまわないよう、ご注意ください。

▲草と一緒にケーブルを切らないようにご注意ください！

隔測器とは？

地下にある水道メーターで計量している数値を、水道検針員が地上で測ることができるように専用のケーブルでつないでいます。この機器が「隔測器」です。（写真）

隔測器

水道メーターと隔測器をつなぐ通信ケーブルはどこにあるの？

隔測器は、家の壁や支柱等に設置されており、水道メーターから原則8メートル以内の場所に、ケーブルでつながれています。基本的にケーブルは地下にありますが、隔測器から地下に通じるまでの間は地上に出ているため、隔測器が設置されている付近は特にご注意ください。（左上図）

通信ケーブルを切ってしまったら…

検針トラブルを防ぐため、ご自身で直すことはしないでください。

万が一、草刈り機等でケーブルを切ってしまったときは、建設水道課 水道係へご連絡ください。

防災

防災訓練と日頃の備え
いざという時に慌てないために

問 総務課 危機管理係

今年の**町地震防災訓練**は、**9月4日（日）の早朝**から実施します。近年、毎年のように全国各地で大きな災害が頻発していますが、飯島町も例外ではありません。町民の皆さん一人ひとりの備えが、**町の防災力を高める**ことにつながります。訓練へのご参加をお願いします。

日頃から確認しましょう

▲「総合ハザードマップ」を参考に身近な危険箇所や避難所等を確認しましょう！

▲「みんなの防災ガイドブック」等を参考に防災の知識を身につけましょう！

信州防災アプリ

【android】GooglePlay　【iOS】AppStore

▲避難行動を支援する県の防災アプリ。避難情報のプッシュ通知などの機能もあります。ぜひダウンロードを！

新型コロナ感染症対策のため、参加基準と実施基準を設定

【訓練への参加基準】

☑体調不良者、陽性者、濃厚接触者（家族を含む）は、参加しない・させない。
☑感染拡大地域に直近2週間以内に往来した人は、参加しない・させない。

【訓練の実施基準】

※8月29日に最終判断の予定
☑上伊那圏域の感染警戒レベル3以下
↓計画どおり実施
☑上伊那圏域の感染警戒レベル4
↓役員のみ（隣組長以上）で実施
☑上伊那圏域の感染警戒レベル5以上
↓訓練中止（各家庭での訓練を実施）
☑町内で集団感染等の大規模な感染
↓訓練中止（各家庭での訓練を実施）

訓練当日のスケジュール

STEP 1 家庭で行う訓練

① 地震発生の防災無線を聞いたら、身を守る行動（シェイクアウト※1）を取る
② 家族の安否確認をする
③ ブレーカーを落とす（コンセントを抜く）、火の元点検をする
④ 非常持出品を確認し、持参する
⑤ 避難の際に、家族の無事を示す「白いタオルを」玄関に結び付ける
⑥ 周囲の一人暮らし世帯などに、避難の声かけをする

午前6時45分～　**自　助**　午前6時30分～

STEP 2 隣組や自主防災会が行う訓練

① 対象世帯の安否確認をとりまとめる
② 隣組長→自治会→区会の順で安否結果の報告・共有等、情報伝達訓練
③ ハザードエリア在住者（要避難者）や要配慮者の把握とリスト化※2
④ 自主防災会の役割分担の確認と避難所開設・運営訓練
⑤ 防災資材・機器の組立設置や作動訓練
⑥ 住民支え合いマップ※3の作成・更新

※1 シェイクアウト訓練…地震発生時の安全確保行動。「まず低く、頭を守り、動かない」を身につける訓練。
※2 要配慮者台帳…避難等で手助けの必要な方（高齢者、障がい者、乳幼児、妊婦さん等）を把握し、その方たちを誰が支援するか決めておくもの。
※3 住民支え合いマップ…要配慮者台帳を基に災害時の一時避難場所や周辺の活用できる社会資源等をマップに落とし、地域住民の皆さんが日頃の見守りや災害時に活用するもの。

準備は万全ですか？ 下平町長から5つのお願い

①「非常持出品」や「備蓄品」を用意しましょう

↓毎年防災訓練の時に話題になりますが、準備できていない方が多いのではないでしょうか。「防災のしおり」などを参考に今年こそ、そろえてみましょう。

②家族で「何かあったら○○に避難」などの話し合いを

↓災害が発生した場合、家族がみんな一緒にいるとは限りません。あらかじめ災害伝言ダイヤル171などの連絡手段や落ち合う場所を決めておきましょう。

③家の周りの危険な場所を確認し、普段から予兆や変化に敏感になりましょう

↓多かれ少なかれ、家の周りにも危険が見え隠れしています。自宅脇の裏山や水路など、大雨や地震で一変することも。平時から対策を講じましょう。

④特に、ハザードエリアに住む方は、早めの避難を

↓町内には、土砂災害警戒区域（イエローゾーン）や特別警戒区域（レッドゾーン）のほか、河川やため池の浸水想定区域、断層などの危険な場所が点在しています。早めの避難の定着と自治会での対象者のリスト化を行ってください。

⑤各集会所は、最寄りの避難場所として早めの開錠を

↓町では今年5月から、各自治会集会施設の避難所開設のための開錠手順をお示しし、一定の基準で自主避難所を開設していただく取り組みを始めました。特にハザードエリアにお住まいの方や心配・不安な方は、早めに避難しましょう。

STEP 3 町が行う訓練

① 本部訓練
被災情報等の集約と関係機関との連携確認
② 避難所訓練
町開設避難所における資材設置・避難者受け入れ誘導
③ 現場対応訓練
道路・用水路・上下水道等の公共インフラの被災確認と復旧対応

共　助

公　助　午前7時～

～午前9時
訓練終了

防災、自分事として

避難とは「難」を避けることです。危険な場所にいる人が安全な場所に避難することはもちろんですが、安全な場所にいる人まで避難所に行く必要はありません。また、避難所に大勢の人が避難すると過密状態になり、感染症のリスクが高くなります。

そのため、避難所や避難場所だけでなく、ハザードマップ裏面に掲載の「**新しい避難のカタチ**」を参考に、自分や家族が安全に避難する場所を、あらかじめ決めておきましょう。その場合、隣組長さんと共有することが大切です。

行政が一人ひとりの状況に応じた避難情報を出すことはできません。**自らの命は自らで守り、発災初期の3日間を自助と共助で乗り越えられる**よう、平時からの備えを進めましょう。

いつやるんな？ 今だに！

まちかどトピックス

6～7月のできごと

150周年記念行事盛りだくさん！七小音楽会・ミニコンサート

6月24日、七久保小学校で音楽会が行われました。今年で150周年を迎える七久保小学校では多くの記念行事が予定されています。この日は地域で音楽に携わっている方々を迎え、音楽会のオープニングとしてミニコンサートが開催されました。

ななくぼ鼓笛隊や伊那雅楽会、MMCの皆さんが素晴らしい演奏を披露し、会場の児童や保護者の皆さんは真剣に聞き入っていました。

▲伊那雅楽会の演奏。普段あまり聞く機会がない楽器が登場し、子どもたちは真剣に聞き入っていました。

短冊に願いを込めてたなばた飾り製作

7月1日、飯島町文化館でいいっ子センター主催のたなばた飾り製作が行われました。前半は親子で製作を行い、後半は生きがい活動教室の方々と交流を行いながら一緒にたなばた飾りを作りました。

子どもたちは、お年寄りとの交流に最初は距離がありましたが、作業をしているうちに徐々に打ち解けていきました。和やかな雰囲気の中、素敵なたなばた飾りができました。

りんりん祭で展示されます 風鈴の絵付け

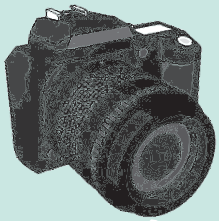
6月27日、七久保保育園でりんりん祭に展示される風鈴への絵付けが行われました。実行委員長の堀内陽子さんから絵付けの方法を教わり、ガラスの風鈴が割れないように慎重に絵を描きました。

色とりどりのペンで描かれた模様や絵で、風鈴がきれいに仕上がりました。保育園のほか、小中学校でも絵付けが行われました。

大きく育ってね！アマゴの放流

7月8日、コロナの影響で3年ぶりの開催となる、天竜川漁業協同組合第5区支部飯島地区が主催するアマゴの放流が美澤自治会の郷沢川で行われました。田切クリーンセンターが地域貢献活動としてアマゴ500匹ほどを提供し、飯島保育園の年長児が放流を行いました。

ビニール袋に入った元気なアマゴを落とさないように慎重に運び、きれいな川へそっと放流しました。子どもたちは「大きくなってね！」「バイバイ」と声をかけていました。



まちトピプラス

６月27日、伊南地域総合開発期成同盟会の中田切・与田切部会総会が行われました。関係者と、国土交通省天竜川上流河川事務所長をはじめとした来賓を迎え、盛大に開催されました。会では引き続き、中田切・与田切川周辺の整備を各所に働きかけていくことを確認しました。

７月８日、飯島中学校で吹奏楽部と県大会へ出場する選手を応援するための壮行会が行われました。応援団を中心とした力強いエールが体育館に響き渡りました。最後には吹奏楽部がコンクールで演奏する曲を披露しました。

７月10日、参議院議員通常選挙が行われました。飯島町の投票率は66.83％でした。前回の令和元年と比べ、４％ほど上昇しました。大切な選挙権を放棄せず、忘れずに投票をお願いします。【投開票結果は25頁に掲載】

千人塚の夏を満喫！
飯中１年生千人塚自然体験学習

７月13日、飯島中学校の１年生が千人塚公園でさまざまなアクティビティを体験する自然体験学習を行いました。

城ヶ池周辺では、ＳＵＰ（サップ）とカヌーの水上体験が行われました。暑い日差しが照り付ける中、最初は池へ落ちないように慎重に進んでいましたが、すぐに慣れて気持ちよさそうに水上を楽しんでいました。

ほかにもマレットゴルフや飯ごう炊さんなどを行い、千人塚の自然を満喫していました。体験学習の締めくくりには、キャンプファイヤーが行われました。身近な観光スポットである千人塚公園の魅力を存分に体験できる１日となりました。

目隠ししても割れるかな？
保育園　スイカ割り

７月25日、飯島東部保育園で夏の恒例行事のスイカ割りが行われました。

クラスごとに用意された大きなスイカを割るために力いっぱい棒を振り下ろしました。目隠しをしているため、なかなかスイカに当たらず苦戦していましたが、クラスの仲間の「ひだり！」「まえ！」といった掛け声を頼りに、最後にはスイカを割ることができました。

見事割ることができた後は、きれいに切り分けられ、テラスに座ってみんなでスイカを食べました。暑い日にピッタリの夏の甘い味覚を口いっぱいに頬張り、「美味しいね！」「もっと食べたい」「おかわり！」と味わっていました。（表紙はこの日の写真です。）

「大ずをそだててみそをつくろう」

紹介する人
七久保小学校 二年
林 瑛裕

ぼくたちは、大ずをそだててみそをつくりたいと思っています。

さいしょに、ポットに土を入れて、大ずのたねをまきました。毎日当ばんをきめて、水やりをしました。一しゅう間ぐらいしたら、めが出てきました。

大きくなったなえを、はたけにうえました。土をよせて、うねをつくりました。三十cmずつあなをあけました。そこに水を入れてなえをうえました。すごく時間がかかりました。

しばらくたって、草とりと土よせをしました。草が多くて大へんでした。ぼくのおじいちゃんも家のはたけで草とりをしています。おじいちゃんも大へんだと思いました。

【原文のまま掲載しています】

にこにこひろば

いいっ子センター

7がつのできごとから…

生きがい活動教室の方々とたなばた製作

生きがい活動教室の方々と「たなばた製作」で交流を行いました。親子とペアになって飾りを作りましたが、どのペアも意欲的に取り組み、素敵な笹飾りができました。また、子ども達の大好きな「いっぴぃ体操」にも初挑戦。笑ったり、泣いたり、感情豊かな子どもの姿に目を細め「かわいいねぇ」などとお母さん方と語りあったり、子ども達も声をかけられると笑顔を返していました。温かな交流会になりました。

プール遊び楽しんでます

5日にプール開きを行い、天気の良い日はプール遊びを楽しんでいます。人数・時間制限を設け、感染対策を行っています。初めてプールに入る小さいお子さんは泣けてしまうこともありますが、慣れてくると自分で水をピシャピシャして水の感触を楽しむ姿が見られます。2・3歳のお子さんになると豪快に水の中に入って全身で水遊びを楽しんでいます。昨年度は長雨・新型コロナなどの影響でプールに入れる時間が少なかったので、今年の夏はたくさんプール遊びを楽しみたいです。

ひまわりっこ

かめんライダー

かっこいいパパ

仮面ライダーゴースト

アナ

こまちのうんてんしゅ

飯島東部保育園の年長さんたち「大きくなったら何になりたい?」

先生の横顔

飯島小学校
理科専科（３～６年受け持ち）
塩澤 靖広 先生

今年４月、宮田村立宮田小学校から飯島小学校へ。駒ヶ根市在住。

Q．モットーは？
A．睡眠は全ての基本(ベース)
Q．好きな食べ物は？
A．バナナ(安い、うまい、手軽)
Q．夢・目標は？
A．もう一回学生になりたい
Q．趣味・特技は？
A．読書、何かを学ぶ(ついでに資格も取る)、バイク等
Q．町や学校の印象は？
A．すてきな中庭がある！
Q．先生になったきっかけは？
A．中学時の理科の先生との出会い。
Q．最近嬉しかったことは？
A．娘(４歳)が「パパ大盛り大好き」と言ってくれたこと
Q．飯島町で気に入っている所は？
A．２つの道の駅(農産物直売所大好き)
Q．町の皆さんに一言
A．町のあちこちに出没しております。よろしくお願いします。

こんな町になったらいいな！

飯島中学校　一年一組　渡辺　歩

僕は、飯島町がゴミが捨てられていない町になったらいいなと思います。登下校の時に通学路や川の土手にゴミが捨ててあると、どうして平気で道にゴミを捨てられるんだろうと、僕はくやしい気持ちになります。

飯島町は、自然がきれいな町なので、ゴミがあったらせっかくの自然が汚れてしまいます。なので、まずゴミを捨てるのはやめましょう。飯島町の自然を守るために、ゴミ拾いのボランティアの活動を始めれば飯島町がもっときれいな町になると思います。

僕は、この自然が豊かな飯島町が大好きです。この飯島町の自然がこれからもきれいであり続けてほしいです。

【原文のまま掲載しています】

いいスポ

いいちゃんスポーツニュース

日本スポーツマスターズ2022（軟式野球）全国大会へ出場!!

飯島町の選手が所属する野球チームが7月に行われた北信越大会で見事優勝し、全国大会へ出場します。全国大会は9月23日から岩手県で開催予定です。子どものころから長く競技を続けてきて、今なお現役で活躍しています。子どもたちの大きな目標です。活躍を期待しています！

【所属選手】（MJクラブ）
久保田（くぼた）伸（しん）選手（本郷第六）
北村（きたむら）智宏（ともひろ）選手（本郷第一）
唐澤（からさわ）隆行（たかゆき）選手（北河原）
川井（かわい）裕司（ゆうじ）選手（新屋敷）

町内大会結果

◆第21回飯島町バレーボール大会
7月17日(日)飯島体育館

【男子の部】優勝　ワンメンマン
準優勝　小桜会
第3位　RYK

【女子の部】優勝　夢クラブOG
準優勝　どんぐり
第3位　役場プラス

その他大会結果

◆ワールドマスターズゲームズ囲碁ボール兵庫県大会
7月9日(日)兵庫県丹波市

飯島町として初の県外大会出場となりました。優勝を目指して試合に臨みましたが、発祥の地の実力は高く、残念ながら予選敗退となりました。さまざまなチームとの交流もでき、貴重な体験となりました。

町内体育施設工事のお知らせ

令和4年度に次の体育施設を改修します。

田切体育館
屋根および外壁の改修
■工期
年内予定

田切野球場
野球場南防球フェンスの新設
■工期
9月5日(月)から1か月程度

スポーツくじ
toto BIG

田切野球場防球フェンスはスポーツ振興くじ助成を受けて整備します。

みんなの図書館

9月（長月（ながつき））

9月のテーマ

1 暮らしに息づく防災

9月1日は『防災の日』です。1923年9月1日に発生した関東大震災に由来しています。また、台風が来て天候が荒れやすい時期としても知られています。9月は図書を通して防災意識を高め、過去の災害から学び、危険から身を守りましょう。

2 アウトドアを楽しもう

9月に入ると、ススキの穂が顔を出し一気に秋の訪れを感じます。野山では果実や木の実の収穫が始まります。また、暑かった夏が終わりジョギングやウォーキングを楽しむにはもってこいの季節です。ひと休みしていた屋外での活動を再開しましょう。

3 9月の図書館員おすすめのコーナー『秋祭り・花火』

9月になると町内各所の神社で秋祭りが始まり、花火が打ち上がります。お祭りや花火に関する本を集めました。ぜひお楽しみください。

新着本情報

『光にむかって』
くさば　よしみ・編
やまなか　ももこ・絵

2017年のノーベル平和賞は、核兵器の廃絶をめざして活動している国際組織「ICAN」に授与されました。この絵本は、授賞式でサーロー節子さんが行ったスピーチをもとに作られたものです。

お知らせ

◆延滞本が増えています。借りた本は期日までに返却してください。

◆図書館の貸出用袋があったら返却してください。本を借りる場合は、マイバック持参にご協力ください。

◆住所、電話番号が変わった場合は、図書館カウンターで変更手続きをお願いします。

スケジュール

◆絵本とあそぶつどい
日時　9月4日(日)
午前10時30分～
場所　こどものひろば

◆おはなしの森
日時　9月10日(土)
午前10時30分～
場所　こどものひろば

◆休館日
5日・12日・20日・24日・26日・30日

7月の戸籍

こんにちは赤ちゃん

芦部（あしべ）　弘和（ひろかず）ちゃん　（中平）
雅俊（まさとし）・由香（ゆか）さん

大澤（おおさわ）　依央（いお）ちゃん　（グリーンハート）
弘明（ひろあき）・加純（かすみ）さん

ご冥福をお祈りします

丸山（まるやま）　敬一（けいいち）さん　92歳（新田）

※掲載の承諾を頂いた方のみ掲載しています。

中央アルプス国定公園「摺鉢窪（すりばちくぼ）カール」立ち入り禁止

中央アルプス国定公園の摺鉢窪（すりばちくぼ）避難小屋付近（飯島町）で大規模なクラック（亀裂）が発見され、危険性があるため当面の間、当区域への立ち入りを禁止します。

■立ち入り禁止区域
中央アルプス国定公園
摺鉢窪カール
※摺鉢窪避難小屋 利用不可

■立ち入り禁止期間
令和４年７月 26 日 (火) から当面の間

■今後の対応
原因調査等について、国県等関係機関と協議予定

■クラック (亀裂) の様子
亀裂は、避難小屋から北東へ約 30 メートル進んだ場所に、長さ 70 メートル・幅最大 50 センチ・深さ最大１・５メートルほどあり、原因は不明です。
大変危険なため、摺鉢窪カールへの立ち入りを禁止します。

■与田切川周辺について
万一、崩壊により土石流が発生した際には、増水のおそれがありますので、十分ご注意ください。

■お問合せ
【摺鉢窪避難小屋について】
地域創造課 魅力デザイン係 内線 126
【与田切川について】
建設水道課 建設係 内線 141

文芸の窓

短歌

梅雨明けて湧き立つ霧に朝陽射し
里山拭いて緑燃え立つ　織田信行

満面の笑こそよけれ誕生日
紙のクラウン曾孫は五様　市村通泰

コロナ禍で久しく顔をかまわずば
下地クリームは乾涸びており　桃澤美寿々

梅雨明けて猛暑到来何のその
冴える朱の花　凌霄花　上前　守

暑さ負け草木息づく戻り梅雨
我も思わず深呼吸する　鳳来山人

俳句

蟻の列卵抱えてどこへ行く　笠原由啓

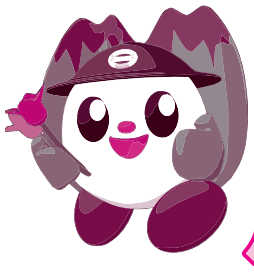
廃屋に咲き残りたる薔薇ひとつ　米山香織

高遠焼新茶一服ああ甘露　岩田茂子

青蛙重き雨雲呼び寄せり　片桐省平

咲ききって百合は黄金夜を匂う　飯島富子

いいじま情報ちゃん 9月



お知らせ

人権擁護委員の委嘱

平成28年7月より2期6年、人権擁護委員を務められた本島佳代子さん（本郷第二）が退任されました。

新たに伊藤洋子さん（本郷第五）、再任で倉澤信一さん（赤坂グリーンヒル）が委員として委嘱されました。

任期は令和4年7月1日から令和7年6月31日までの3年間です。

【新任】
伊藤洋子さん
（本郷第五）

■お問合せ
住民税務課　住民係　内線158

ひなどり奨学基金 給付を希望する方を募集します

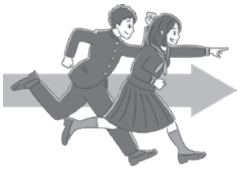
ＮＰＯ法人ひなどり奨学基金では、向学心を有しながら経済的理由により大学・短期大学・専門学校等への進学が困難である方を対象に、入学試験費用や入学金のための資金の一部を給付金として援助します。

この奨学金は義務的活動を伴う給付型の奨学金です。応募資格等の詳細はひなどり奨学基金のホームページをご覧ください。

■募集期間
9月1日（木）～30日（金）

■給付人数　若干名

■お問合せ
☎0265-86-6705
ホームページ
https://hinadori.net/



緑の募金実績報告とお礼

皆さまにご協力いただいた緑の募金は、総額49万2150円となりました。

皆さまからの善意は、財団法人緑の基金へ送金され森林の整備・緑化の推進・緑を通じた国際協力に活用されます。

また飯島町にも財団法人緑の基金から寄付金として募金の一部が還付され、小中学生等の緑化推進事業の資金源として活用させていただきます。飯島町の大切な自然を守るためにこれからもご協力をお願いします。

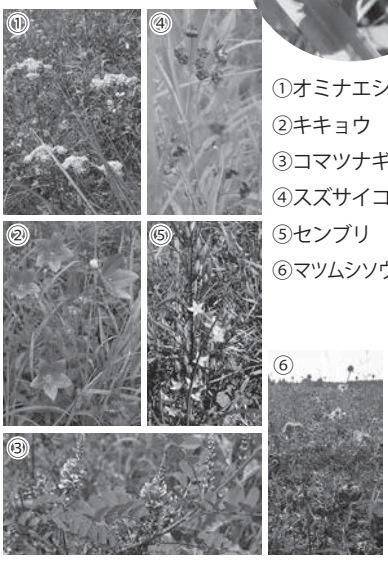
【募金協力者（敬称略）】
一般家庭・町内学校・飯島町建設業協会・上伊那農協飯島支所・登美屋建設・飯島町役場

■お問合せ
産業振興課　耕地林務係　内線108

ミヤマシジミといいじままち『衰退する草原の生き物たち』

日本は気温にも降水量にも恵まれた国です。人手を加えないと、草地は藪になり、やがて森林になります。日本人は数千年にわたり、農耕や日常生活のために草地を維持してきました。江戸時代に描かれた伊那谷の絵図をみると、標高の高い場所以外の多くは「芝山」や「草山」が広がっていました。水田の肥料や牛馬の餌を採るために利用してきたのです。そこは秋の七草などの草花やミヤマシジミなどの草原性の蝶の棲み家でした。

ところが、今は山には暗い森が広がり、農地周辺の草地は徹底した草刈りで、生き物に乏しい環境になりました。それでも飯島町には、ところどころにオミナエシやキキョウ、マツムシソウ、センブリなどが見られます。ミヤマシジミの食草のコマツナギも、近隣の市町村に比べれば残っています。高度経済成長期以降、草地は価値のないスペースに成り下がりました。人口減少時代を迎えた21世紀には、多様な生き物が暮らす場としての草地に新たな価値を見い出したいものです。



①オミナエシ
②キキョウ
③コマツナギ
④スズサイコ
⑤センブリ
⑥マツムシソウ

ミヤマシジミ里の会　会長　宮下　直
ミヤマシジミ里の会 HP：https://sites.google.com/view/miyama-satonokai/top

町民と町長のほっと懇談会
９月の開催日
総務課秘書広報係

14日（水）午後３時～５時30分
場所：町長室

※予約申し込みが必要です。

8月1日現在の下水道つなぎ込み率
建設水道課水道係　内線134

公共下水道飯島地区…82.6%↑／公共下水道七久保地区…86.2%→／
農業集落排水七久保北部地区…93.5%↑／農業集落排水田切南部地区…91.8%↓／
農業集落排水本郷東部地区…91.4%→／合併浄化槽地区…82.7%→／合計…85.0%→

複十字シール募金にご協力ください

結核は日本で年間約1万5000人が発病しており、約2100人が亡くなっている重大な感染症です。結核予防の啓発や予防事業の活動資金として複十字シール募金を結核予防週間に合わせて行います。募金箱を役場に設置しますのでご協力をお願いします。

■募金箱設置期間
9月1日(木)～30日(金)

■募金箱設置場所
健康福祉課 保健医療係 窓口

■お問合せ
健康福祉課 保健医療係 内線189

マイナンバーカードの出張申請をご利用ください

勤務先や地域の団体など(おおむね5人)で希望があれば、町職員が職場や集会所等に出向いてマイナンバーカードの申請を受け付けます。

カードは後日、本人限定受取郵便でご自宅に郵送します。役場に来庁することなくカードを受け取ることができます。

所要時間はお一人15分程度です。ぜひ出張受付をご利用ください。詳細は町ホームページをご覧ください。

■お問合せ
住民税務課 住民係 内線158

自家用井戸水の水質検査

井戸水をそのまま飲用として使用する場合、定期的に検査する事をおすすめしています。

町では、井戸水検査の取りまとめを行いますので、希望される場合は期限内にお申し込みください。

■検査項目(11項目)
飲用可・不可の判定

■申込先 住民税務課 窓口

■申込・容器配布期間
8月30日(火)～
9月11日(日)
※休日も宿直で受け付けます。

■井戸水提出日
9月15日(木)

■検査料金
7480円(税込)
※後日、検査結果に同封される振込用紙で検査業者に直接お支払いください。
(振込手数料が別途必要です。)

■お問合せ
住民税務課 生活環境係 内線155

「児童扶養手当」「特別児童扶養手当」を受けている方へ

ひとり親家庭や障がいのあるお子さんのための手当「児童扶養手当」、「特別児童扶養手当」についてお知らせします。

■「現況届」と「所得状況届」
支給要件の審査をするため、毎年8月に、「現況届」・「所得状況届」の提出が必要です。この届け出をしないと受給資格があっても手当の支給が停止されてしまいます。

対象の方へは町からご案内しますので、確認の上必ず手続きをしてください。

■お問合せ
伊那保健福祉事務所福祉課
☎0265-76-6810
健康福祉課 地域福祉係 内線175

議会広報モニター募集

飯島町議会では「議会だより」に関して町民の皆さんからの意見や感想、提言などを幅広くお聴きするため、議会広報モニターを募集します。

■任務
○議会だよりに対するアンケートの提出(年4回程度)
○懇談会等への出席(年1回程度)ほか

■任期(2年間)
令和4年10月1日から
令和6年9月30日まで

■応募資格
飯島町に住所を有する方

■応募
申込書に必要事項を記載し、9月16日(金)までに提出してください。
※申込書は町ホームページよりダウンロードしてください。

■お問合せ・応募先
議会事務局 内線231

男女共同参画 マンガ
どっちにころんでも

© 段　丹映子　無断転載禁止
(「ちいさなジェンダー」ほおずき書籍刊

コロナ差別、許さない。人権相談は法務局へ　法務省
新型コロナウィルス感染症に関して－不当な差別や偏見をなくしましょう－
感染者・濃厚接触者・医療従事者等に対する誤解や偏見に基づく差別は許されません。
自分がその立場に置かれたときにどのような気持ちになるかを考えて行動しましょう。

あなたのバイク自賠責保険に入っていますか？

50ｃｃ～250ｃｃ以下のバイクは、自賠責保険に必ず加入し、ナンバープレートへ加入ステッカーを貼ることが義務付けられています。これに違反した場合、50万円以下の罰金などが課せられます。

自賠責保険は、250ｃｃ以下のバイクなら一部のコンビニや郵便局、インターネットでも加入できます。

また、損害保険会社・共済協同組合をはじめ、車やバイクの販売店などの代理店でも簡単な手続きで加入できます。

詳しくは、自賠責保険取り扱い店へお問合せください。

■お問合せ
住民税務課　税務係　内線153

『心身リフレッシュ！講座』セミナー参加者募集

音楽に合わせた全身運動とクリスマススワッグ作りで、心身ともにリフレッシュしませんか。セミナー最終日には「働くから元気になる」シルバー人材センターの入会説明会を行います。

■日時
○第1回　9月28日(水)　体操
受付　午後1時30分から
○第2回　10月19日(水)　体操
午後2時から
○第3回　11月24日(木)
クリスマススワッグ作り
午前9時30分から

■会場
駒ヶ根市文化会館　小ホール
駒ヶ根伊南シルバー人材センター

■講師
○健康体操
伊藤ゆかり　氏
（スポーツインストラクター）
○クリスマススワッグ作り
江口知介子　氏
（ちいさな庭　店主）

■対象者
○60歳以上のシルバー人材センターに入会希望者または検討される方
○全3回受講できる方

■定員　10名

■受講料　無料

■持ち物
運動のできる服装のほか、参加申込書でご確認ください。

■募集期間
8月17日(水)～9月9日(金)

■申込方法
駒ヶ根伊南シルバー人材センターに設置の「参加申込書」に必要事項を記入の上、提出してください。

■申込・お問合せ先
駒ヶ根伊南シルバー人材センター
☎0265-83-8184

要約筆記初心者講座受講生募集

■日程および会場
①10月1日(土)
伊那市福祉まちづくりセンター
②10月15日(土)
駒ヶ根市老人福祉施設
ふれあいセンター
③11月12日(土)
辰野町ボランティアセンター

■時間　午前10時～正午

■定員　各会場　10名

■参加費　無料

■申込締切　9月22日(木)

■申込・お問合せ
伊那市社会福祉協議会
☎0265-73-2544

消費税　インボイス制度説明会

伊那税務署では、来年から始まる消費税のインボイス制度に関する説明会を開催します。

■日程・内容
9月8日(木)
○消費税の基本的な仕組み　等
午前9時30分～・11時～
○インボイス制度の概要　等
午後1時30分～・3時～

■会場
伊那市防災コミュニティセンター

■定員　各回35名（先着順）

※新型コロナの感染状況により延期・中止する場合があります。

■申込・お問合せ先
伊那税務署　個人課税第一部門
☎0265-72-2173

相談

【町の相談】

◆結婚相談
9月13日(火)
午後6時～8時
コスモス園
相談員　橋場みどり
☎090-4762-2887

◆教育相談
月～金曜日（中学登校日）
午前8時30分～午後3時
飯島体育館
☎090-2269-9096
相談員　倉沢信二

※電話相談も受けられます

◆子どもに関する家庭相談
火・木・金曜日
午前8時30分～午後5時
こども室　☎86-6711
相談員　堀内澄恵

◆子育て相談　月～金曜日
午前8時30分～午後5時
いいっ子センター
☎86-8131

※電話相談もできます

◆こころの相談（予約制）
9月5日(月)、28日(水)
午前10時～、午後1時～
相談員　心理カウンセラー
問保健医療係☎86-2704

◆健康相談・育児相談
9月13日(火)・27日(火)
午前9時～午前11時30分
問保健医療係☎86-2704

◆高齢者・介護相談日
9月13日(火)・27日(火)
午前9時～午後4時
問地域包括支援センター 内線196・197

◆障がい者相談
9月8日(木)※要事前予約
午前9時～正午
やすらぎ
問地域福祉係 内線177

【町社協の相談】

◆ひきこもり支援事業
『定例個別相談』
9月14日(水)※要事前予約
①午後2時～
②午後3時30分～
地域福祉センター石楠花苑
※相談日以外も対応します。
また、訪問相談も行います。
『居場所』
9月20日(火)
午後1時30分～4時
風の谷絵本館 2階
問社会福祉協議会
☎86-5511

【その他の相談】

◆行政相談
9月17日(土)
午前10時～正午
飯島成人大学センター
☎86-4863
相談委員 吉川秀幸

◆交通事故巡回相談(予約制)
9月1日(木)・15日(木)
午前10時～午後3時
伊那合同庁舎内交通事故相談室
☎0265-76-6803

税金の無料相談所(予約制)
9月7日(水)
午後1時30分～午後3時
税理士会伊那支部
☎0265-74-8170

◆生活が苦しい方のための
司法書士常設電話無料相談
毎週月曜日 午後3時～6時
長野県司法書士会 特設電話
☎026-233-1000

◆HIV・性感染症相談(検査)
9月6日(火)・13日(火)
午前9時～午後3時
9月20日(火)
午後2時～6時
伊那保健福祉事務所
☎0265-76-6837

飯島町選挙管理委員会 広報

令和4年7月10日執行「参議院議員通常選挙」飯島町の結果

◆長野県選挙区投票結果（　）内は比例代表投票結果

当日の有権者数		投票者数				棄権者数	投票率
			投票所	期日前	不在者		
男	3,749 (3,749)	2,561 (2,561)	1,499 (1,499)	1,046 (1,046)	16 (16)	1,188 (1,188)	68.31 (68.31)
女	3,963 (3,963)	2,593 (2,593)	1,414 (1,414)	1,168 (1,168)	11 (11)	1,370 (1,370)	65.43 (65.43)
計	7,712 (7,712)	5,154 (5,154)	2,913 (2,913)	2,214 (2,214)	27 (27)	2,558 (2,558)	66.83 (66.83)

◆開票結果【長野県選挙区】届出順

候補者氏名	党派の名称	得票数
手塚 大輔	日本維新の会	376.000
松山 三四六	自由民主党	2,345.000
杉尾 ひでや	立憲民主党	2,037.000
サルサ 岩渕	無所属	49.000
秋山 よしはる	参政党	150.000
日高 ちほ	NHK党	88.000
合　計		5,045.000

◆開票結果【比例代表】届出順

届出番号	名簿届出政党等	得票数	届出番号	名簿届出政党等	得票数
1	幸福実現党	6.000	9	日本第一党	3.000
2	日本維新の会	509.000	10	日本共産党	451.000
3	れいわ新選組	186.181	11	新党くにもり	5.000
4	公明党	496.000	12	自由民主党	1,936.817
5	ごぼうの党	14.000	13	社会民主党	133.000
6	立憲民主党	892.124	14	NHK党	70.000
7	国民民主党	146.875	15	維新政党・新風	3.000
8	参政党	153.000	合　計		5,004.997

組合員・地域のみなさまへ　株式会社グレースは、JA上伊那の協同会社です
虹のかけ橋イベント
人形・飾り物供養祭
令和4年
日時／10月1日(土)
受付／AM8：30～AM10：00
会場／虹のホール駒ヶ根
本年は新型コロナウイルス感染拡大防止の為、法要には弊社社員スタッフのみ参列し、ご供養をさせていただきます。
供養料
虹のかけ橋 会員価格
当日入会OK!
飾り物 1対 400円、1基 300円
人形 採集コンテナ1杯 1,000円
ひな人形は1セット 2,000円
※ガラス、枠等は外してお持ち下さい。
ふれあい・語らい・地域と共に
株式会社グレース GRACE CO.,LTD
本社：伊那市東春近車屋207
https://grace-ja.com
病院・施設へのお迎え、葬儀打合せ
24時間365日受付
0120-81-1509
☎0265 81-1109
虹のホール駒ヶ根側
虹のホール 駒ヶ根 | 虹のホール 花みずき | 虹のホール 伊南
広告

暮らしのメモ

9月　わんぱくカレンダー

お問合せ　教育委員会　こども室　内線637

日【にちようび】SUN	月【げつようび】MON	火【かようび】TUE	水【すいようび】WED	木【もくようび】THU	金【きんようび】FRI	土【どようび】SAT
移動図書館車 毎週水曜日：七保・七小 毎週木曜日：飯保 毎週金曜日：東保・飯小	家庭相談 火・木・金曜日 A8:30～P5:00 こども室 ☎0265-86-6711	教育相談 月～金曜日（中学登校日） A8:30～P3:00 飯島体育館 ☎090-2269-9096	【つどいのひろば】 A9:30～P4:00 【子育て相談】 A8:30～P5:00 ☎0265-86-8131	1 高校体験（駒工）（飯中） 避難訓練（小学校） リトミック（い子）	2 高校体験（上農）（飯中） 園開放（七保） 園庭整備（飯保）	3 PTA親子環境整備作業（飯中） 土曜参観日・地域公開日（飯小） 特別保育（3園）
4 絵本とあそぶつどい（図書館）	5 運動会特別時間割～17日（七小） 運動あそび（飯保） 子育て講演会（い子） 休館日（図書館）	6	7 高校体験（伊那西）（飯中） ママヨガ（い子）	8 高校体験（伊那西）（飯中）	9 高校体験（高遠）（飯中） 図書館読み聞かせ（い子）	10 園庭整備（東保） 特別保育（3園） 土曜開所日（い子） おはなしの森（図書館） 体育館開放日（生涯）
11	12 誕生日会（い子） 休館日（図書館）	13 交通安全教室（飯小） 運動会総練習（3園）	14 ベビーヨガ（い子）	15	16 リトミック（い子） 就労相談会（い子）	17 運動会（七小） 特別保育（3園）
18	19	20 運動会振替休業（七小） おでかけ広場（い子） 休館日（図書館）	21	22	23 運動会（東保）	24 運動会（飯保・七保） 特別保育（3園） 土曜開所日（い子） 休館日（図書館）
25	26 月末休所日（い子） 休館日（図書館）	27 運動あそび（い子）	28 手紙手渡し運動（七小） 避難訓練（3園）	29 4年長野社会科見学（七小） 園外保育（七保） 避難訓練（い子）	30 清龍祭（飯中） 誕生日会（3園） 読み聞かせ講座（い子） 休館日（図書館）	

いいっ子センター（い子）、飯島保育園（飯保）、七久保保育園（七保）、飯島東部保育園（東保）、全保育園（３園）、飯島小学校（飯小）、七久保小学校（七小）、飯小・七小（小学校）、飯島中学校（飯中）、飯小・七小・飯中（３校）、町図書館（図書館）、生涯学習係（生涯）

環境衛生自治会だより

■９月のごみ・資源収集

種別＼地区	飯島 東	飯島 西	田切 東	田切 西	本郷	七久保
古紙・布類	5日（月）	12日（月）	19日（月）			26日（月）
ビン・スチール缶・アルミ缶類・灰・蛍光管・水銀	1日（木）				15日（木）	
ペットボトル	14日（水）				28日（水）	
可燃ごみ（祝日も〇）	月・木	火・金	月・木	火・金		
不燃ごみ	水（祝日は×）		木（祝日も〇）			
粗大ごみ（有料） 小型家電（無料）	11日（日） 田切体育館駐車場　午前８時～８時55分 本郷体育館駐車場　午前９時５分～10時					

■犬のフンは、飼い主がきちんと後始末をしましょう

自宅付近に犬のフンをされて困っているといった相談が相次いでいます。散歩中に出た犬のフンの後始末は、飼い主が責任をもって対応してください。

■不法投棄について

町では、パトロールなどによる不法投棄の監視を継続的に行っています。また、不法投棄ごみの処分費用については、町の税金が使われています。不法投棄されやすい場所の特徴として以下の点が上げられます。日頃から土地の点検・整備などをお願いします。また、ごみのポイ捨ては絶対にやめましょう。

◆人目につかない場所　◆草が伸びている場所
◆乱雑な場所　◆山林・原野・崖

■ごみの出し方ガイドブックはこちらから確認できます。

【URL】https://www.town.iijima.lg.jp/kurashi_tetsuduki/seikatsukankyo/gominitsuite/351.html

お問合せ　住民税務課　生活環境係　内線157

いいっ子センター（子育て支援センター）

■９月のイベント【要予約】

※詳しくはいいっ子センターで配布する予定表をご覧ください

※場所の表記がないイベントはいいっ子センターで行います。

▶親子リトミック（講師：木下妙子先生）

日時：９月１日（木）・９月16日（金）

①ベビーリトミック　午前９時45分～10時30分

②キッズリトミック　午前10時45分～11時30分

▶金澤ルミ子先生子育て講演会

日時：９月５日（月）　午前10時～

▶子育てママのヨガ教室（講師：伊藤祐奈先生）

日時：９月７日（水）　午前10時～10時45分

▶ベビーヨガ教室（講師：森下晏希先生）【限定10名】

日時：９月14日（水）　午前10時～10時45分

▶運動あそび（講師：原智恵先生）

日時：９月27日（火）　午前10時～

▶読み聞かせ講座（講師：下沢洋子先生）

日時：９月30日（金）　午前10時15分～

※新型コロナウイルス感染症の状況により、イベントが延期・中止となる場合があります。

お問合せ　いいっ子センター　☎0265-86-8131

暮らしのメモ

みんなの健康

■赤ちゃんメモ（場所：西庁舎保健センター）問 内線199

○３か月児健康診査
日時：９月２日(金) 午後１時
対象：令和４年５月生まれ

○５か月児育児相談
日時：９月21日(水) 午前９時20分
対象：令和４年４月生まれ

○９か月児健康診査
日時：９月２日(金) 午後１時
対象：令和３年11月生まれ

○12か月児育児相談
日時：９月20日(火) 午前９時20分
対象：令和３年８月～令和３年９月生まれ

○２歳児育児相談
日時：９月26日(月) 午前９時20分
対象：令和２年８月～令和２年９月生まれ

○２歳６か月児育児相談
日時：９月15日(木) 午前９時20分
対象：令和２年２月～令和２年３月生まれ

○３歳児健康診査
日時：９月28日(水) 午後12時50分
対象：令和元年７月～令和元年９月生まれ

■検診など 問 健康福祉課 保健医療係 内線190

○子宮がん検診【予約制】
日時：月・水・木・金曜日 午後３時～４時30分
場所：駒ヶ根高原レディスクリニック

○乳がん検診【予約制】
日時：９月28日(水) 午前11時30分～
場所：飯島成人大学センター

○マンモグラフィ検診【予約制】
日時：９月７日(水) 午後１時15分～
場所：七久保林業センター

○マンモグラフィ検診【予約制】
日時：９月14日(水)、28日(水) 午後１時30分～
場所：昭和伊南総合病院

○集団健康診断【予約制】
日時：９月12日(月) 午前９時～
13日(火)、14日(水) 午前８時30分～
場所：飯島町文化館

ＣＡＴＶ行政チャンネル デジタル「11」

■９月の番組予定

		【放送時間】
５日～	営農センターだより	午前6：30
		7：30
		8：30
12日～	飯島町内の埋蔵文化財包蔵地について(再)	※10：30
		午後0：30
19日～	社協だより	1：30
		※3：00
26日～	まちのできごとダイジェスト	5：00
		7：30
		9：30
		11：00
		12：00

※午前10：30～、午後3：00～の放送は「いいちゃん貯筋体操」をお送りします。
※番組の切り替えは月曜の午後7時30分です。

お問合せ 総務課 秘書広報係 内線215

休日緊急当番医

市外局番 0265

９月４日(日)	片桐診療所（中）	88-2512
９月11日(日)	前澤病院（駒）	83-2151
９月18日(日)	中谷内科医院（駒）	81-1377
９月19日(月)	斉藤診療所（宮）	85-4817
９月23日(金)	まえやま内科胃腸科クリニック（駒）	82-8614
９月25日(日)	高山内科クリニック（駒）	82-6690

(駒)駒ヶ根市、(飯)飯島町、(宮)宮田村、(中)中川村
※都合により当番機関が変更になることがあります。
※上記以外の上伊那郡内休日緊急当番医は「伊那市ホームページ(２次元コード)」をご覧ください。

■休日歯科緊急診療

９月４日・11日・18日・19日・23日・25日
場所：上伊那口腔保健センター（伊那市保健センター内）
受付：午前８時30分～午前11時30分 ☎0265-78-8510

お問合せ 健康福祉課 保健医療係 内線172

健康づくり教室

○音楽療法（ストレスを解消したい方）
日時：９月７日(水) 午前９時30分～11時
場所：コスモス園
問 健康福祉課 保健医療係 内線171

○健幸教室 ※いずれも火曜日
日時：９月６日・13日・27日
午前９時45分～11時45分
場所：飯島町役場 西庁舎 営農研修室
問 健康福祉課 高齢者福祉係 内線196

○フレイル予防教室
【七久保会場】場所：七久保林業センター
日時：９月６日・13日・20日・27日 ※毎週火曜日
午後１時30分～３時
日時：９月１日・８日・15日・29日 ※毎週木曜日
午前10時～11時30分
【飯島会場】場所：飯島成人大学センター
日時：９月２日・９日・16日・30日 ※毎週金曜日
午前10時～11時30分
問 健康福祉課 高齢者福祉係 内線196

体育館開放日

日時：９月10日(土) 午後７時30分～９時
場所：飯島体育館、田切体育館、本郷体育館
Ｂ＆Ｇ海洋センター体育館
※田切体育館にニュースポーツ体験コーナーを設置します。

お問合せ 教育委員会 生涯学習係 内線632

いいじま未来飛行 8
No.610
R4.8.20

〇発行／〒399-3797 長野県上伊那郡飯島町飯島2537番地 飯島町役場
〇【電話】0265-86-3111 【FAX】0265-86-4395 【Eメール】soumu@town.iijima.lg.jp
編集／総務課・広報編集会議 印刷／（株）宮澤印刷 【URL】https://www.town.iijima.lg.jp

千人塚公園の
「今」をお知らせ

tsumugu

Vol.5 2022.8

朝ヨガ & SUPヨガ

「森の中で深呼吸」
朝ヨガが千人塚公園城ヶ池周辺にて、
7月より開催されています。
「水の上でゆらゆら」
SUPヨガも同日開催致します。
申込み・詳細については、下記問い合わせ先迄までどうぞ。

【開催日】
9月4日（SUN）
朝ヨガ 7：30～
SUPヨガ 9：00～

出店農家さん募集中

つむぎマルシェ

「つむぎマルシェ」を月に1回開催しています。
ゆったりとした時間と自然の中で、たくさんのものが繋がっていくイベントとして、多くの皆様に楽しんでもらえたら嬉しいです。
随時、出店者様を募集していますので、詳しくは、公式HPまたは、Instagramをご覧ください。
過去開催されたマルシェの様子もご覧いただけます。

【開催日】
8月28日（SUN） 10月23日（SUN）
9月25日（SUN） 11月27日（SUN）

お問い合わせ先

株式会社 紡縁社
（千人塚公園指定管理会社）
0265-86-6764
info@senninzuka.site
https://www.senninzuka.site/

〔センターハウス〕
受付（施設利用）8:30~17:00
ランチ（平日）10:00~15:00
（土日祝）10:00~17:00

〔櫻山 connect house〕
施設利用 9:00~17:00
〔tsumugi 食堂〕※要予約
（ランチ）金～月 11:00~15:00
TEL 86-6680（ご予約は2日前迄）

公式ホームページ

いいちゃんメール登録受付中！！
飯島町の情報をお届けしています。
右の2次元コードにアクセスして、
ながの電子申請から登録をお願いします。

広報いいじま未来飛行はマチイロアプリでも配信しています。

マチイロ

人のうごき

【8月1日現在】（ ）内は前月比

人口	男	女	世帯数
9,133人 (+12)	4,488 (+7)	4,645人 (+5)	3,665戸 (+18)